

## お知らせ

記者発表資料	平成26年8月18日
配布日時	17:00

■同時発表先：島根県政記者会  
出雲市政記者クラブ

# 平成26年8月17日出水における 斐伊川放水路と尾原ダムの効果について【速報】

斐伊川流域において、8月15日から断続的な降雨があったため、斐伊川の水位が通常より高い状態となっていました。8月16日から17日にかけて停滞する前線に伴いさらなる降雨（斐伊川流域平均で57mm）があったため、水防団待機水位を超過する出水となりました。

上島地点の最大流量は約700m<sup>3</sup>/sとなり、平成25年6月の斐伊川放水路完成後、3回目の分流を行いました。今回の出水に対し、斐伊川放水路と尾原ダムを運用することにより、花火祭りの会場にもなる出雲市市街地を抱える区間の水位低減を図り、安全な水位を確保しました。

斐伊川放水路（分流堰）



斐伊川放水路（開削部）



### <問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

副所長(技)

たけべ まさみ  
武部 真実

【担当】計画課長

すずおき まお  
鈴置 真央

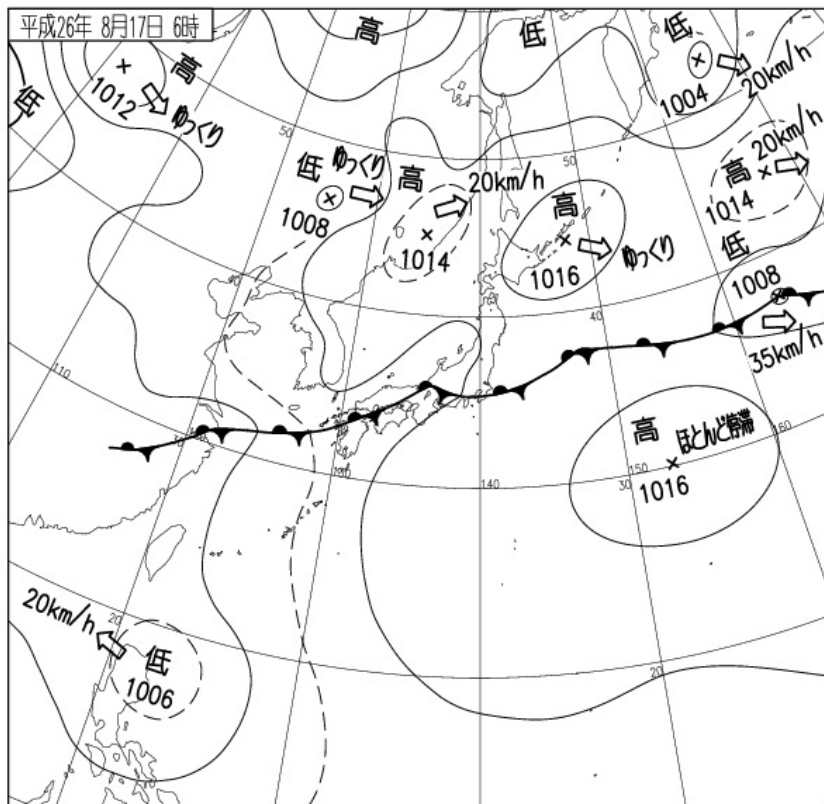
0853-20-1761 (直通)

〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町5-1 電話：0853-21-1850(代表)

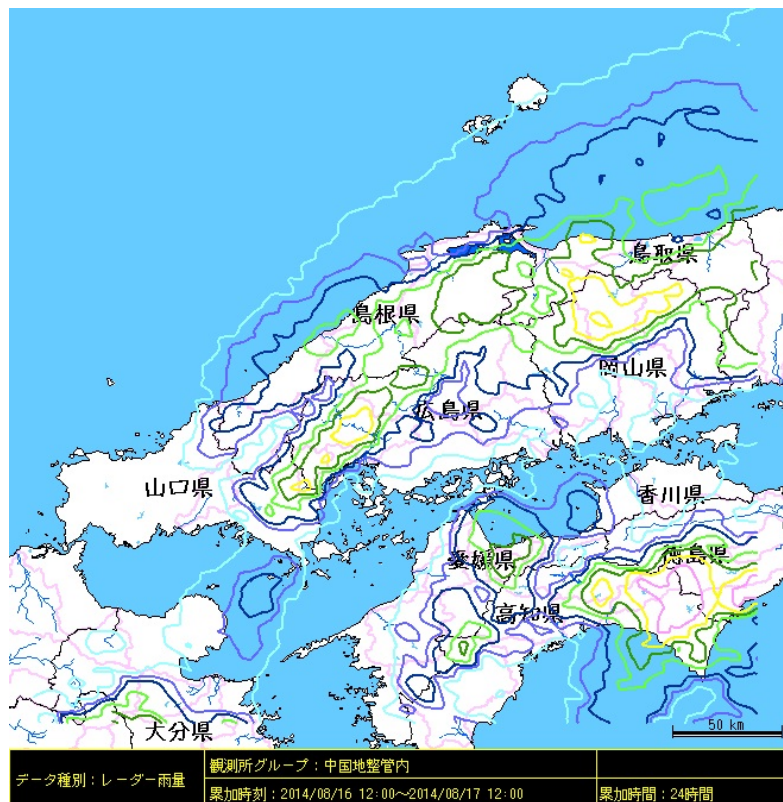
ホームページURL：http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/

# 平成26年8月17日『前線による出水』 気象条件

- 東シナ海から西日本にのびる前線が中国地方を南下し、島根県では前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定となっていた。
- 斐伊川流域平均(8月16日12:00～8月17日12:00の24時間)の総雨量は**57mm**であった。  
※8月15日から断続的に降雨があり、通常より斐伊川の水位は高い状態であった。



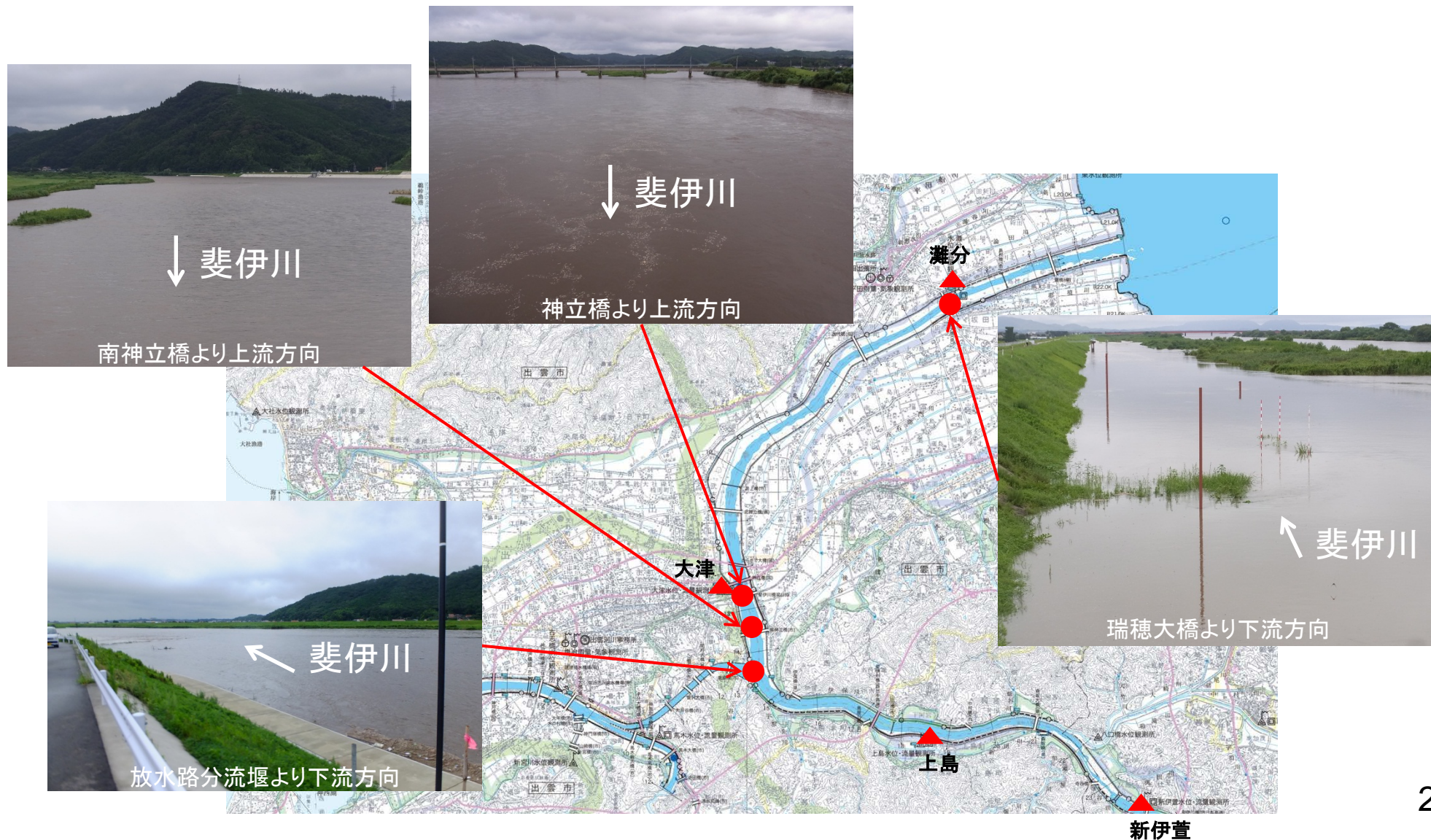
8月17日6時時点の天気図



8月16日12時～8月17日12時の24時間雨量に基づく  
レーダ雨量等雨量曲線

# 平成26年8月17日『前線による出水』 出水状況

○木次観測所、新伊萱観測所、灘分観測所において、水防団待機水位を超過する出水となった。



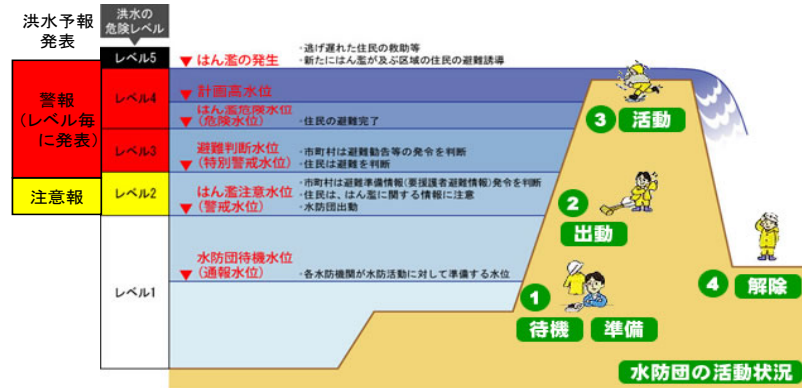
# 平成26年8月17日『前線による出水』 水防警報の発表等

- 出雲河川事務所は、前線による洪水に備え、8月17日9時43分に注意体制に移行。
- 水防警報の発表状況は以下の通り。
- 出雲河川事務所Twitterでも情報を発信。

## 水防警報発表履歴

一洪水や高潮による災害が発生する恐れがある場合に、水防団などに活動の目安となる水位等の情報を提供します。

河川名	水位観測所名	待機	準備	出動	指示	待機	解除
斐伊川	木次	8月17日 12時20分	—	—	—	—	8月17日 22時00分
斐伊川	新伊萱	8月17日 11時40分	—	—	—	—	8月17日 18時00分
斐伊川	上島	—	—	—	—	—	—
斐伊川	大津	—	—	—	—	—	—
斐伊川	灘分	8月17日 13時10分	—	—	—	—	8月18日 14時40分
宍道湖	松江	—	—	—	—	—	—
中海	中海湖心	—	—	—	—	—	—
神戸川	馬木	—	—	—	—	—	—
神戸川	古志橋	—	—	—	—	—	—



用語と水位情報の解説



Twitterでの情報発信

# 斐伊川放水路の運用状況

速報値

○平成26年8月17日の出水による、斐伊川本川上島地点の最大流量約700m<sup>3</sup>/sを、斐伊川放水路へ約270m<sup>3</sup>/s分流しました。

※流量は水位からの計算流量であり、速報値

## <斐伊川放水路の概要>

- ◆斐伊川の洪水の一部を神戸川へ分流し、斐伊川下流への洪水流量を低減させるものです。
- ◆昭和56年に事業着手し、平成25年6月に完成しました。

## <今回の出水による斐伊川放水路の運用状況について>

- 斐伊川の流量増加に伴い、8月17日午後12時50分頃に分流堰地点で約400m<sup>3</sup>/sを超えたため、斐伊川放水路へ分流を開始。
- さらに斐伊川本川の流量が増加し、分流堰地点で約500m<sup>3</sup>/sを超えたため、8月17日午後1時10分より分流堰の操作を開始。
- 斐伊川本川の流量が分流堰地点で約400m<sup>3</sup>/sを下回ったため、8月18日午前0時10分に斐伊川放水路への分流を終了。

斐伊川放水路分流堰



斐伊川放水路(開削部)



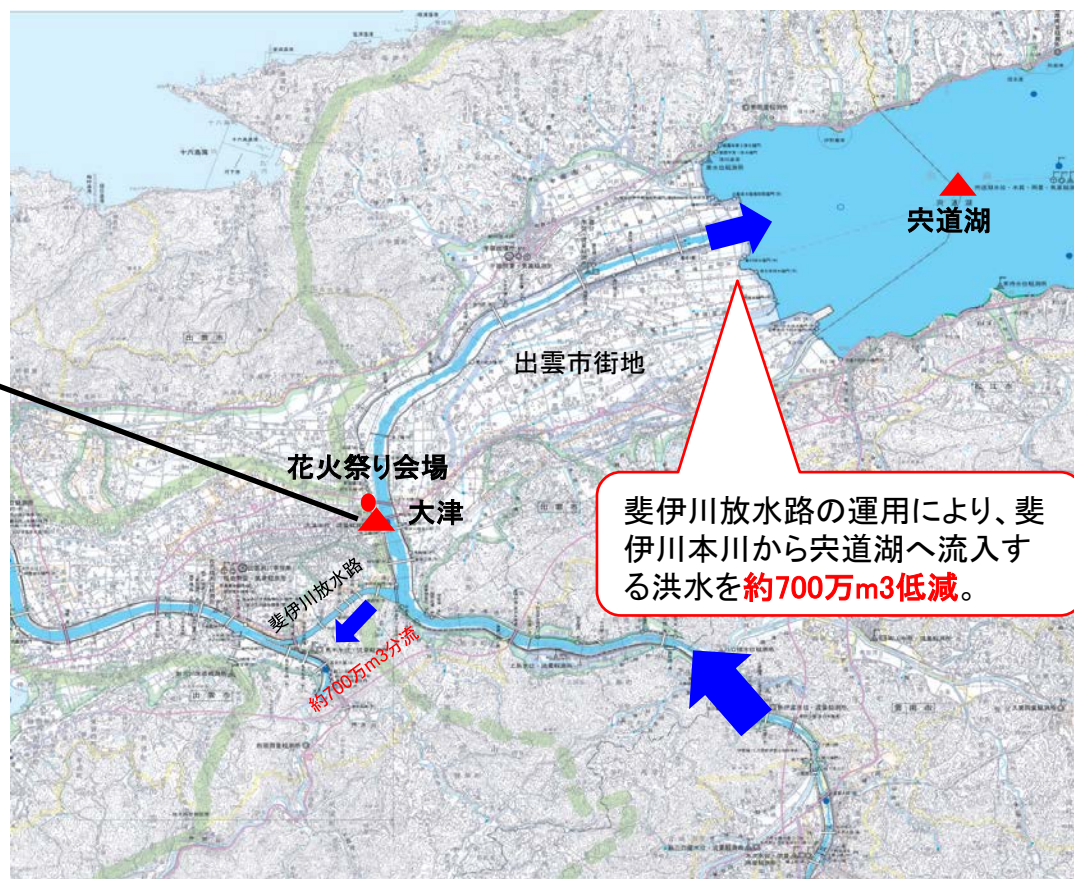
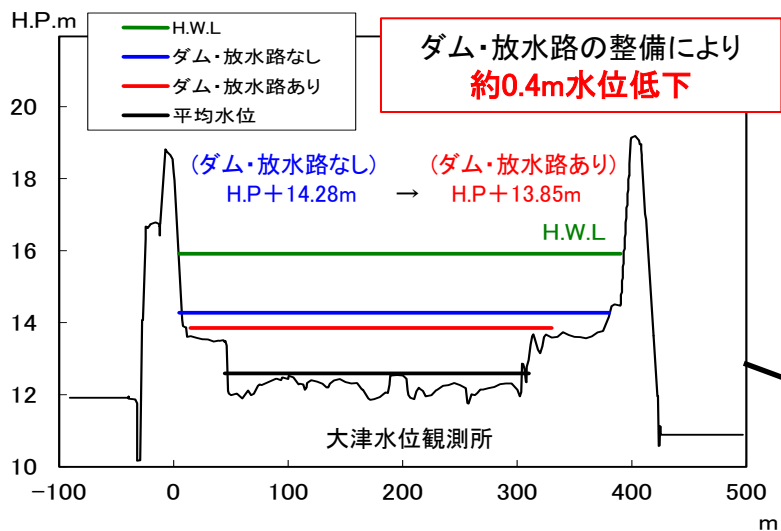
平成26年8月17日出水 斐伊川放水路分流状況



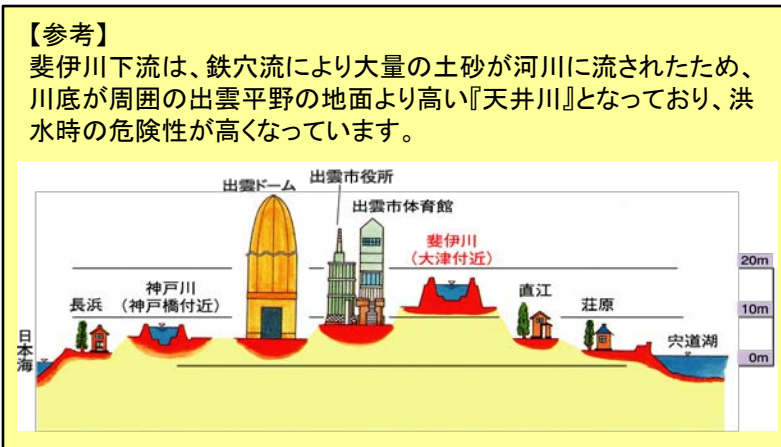
# 斐伊川放水路の整備効果

速報値

- 斐伊川放水路の運用により、斐伊川本川から宍道湖へ流入する洪水を**約700万m<sup>3</sup>低減**した。
- ダム・放水路が無かった場合、大津水位観測所において水防警報が発表される水位に達していたと想定されるが、**ダム・放水路の運用により約40cm水位を低下させ、花火祭りの会場にもなる出雲市街地を抱える区間において安全な水位を確保した。**



斐伊川放水路の運用により、斐伊川本川から宍道湖へ流入する洪水を**約700万m<sup>3</sup>低減**。



※速報値であり今後変更になる場合があります。